

貿易実務・通関実務のスペシャリストを目指す!

日本関税協会  
Japan Tariff Association

# 教育セシナ一

新人研修・自己啓発・人材育成等にお役立て下さい。

(2017年[上半期])

広汎な貿易実務を一日でスピーディーに解説!

## 貿易実務【基礎編】

P.2 講師：曾我しのぶ

ロールプレイで貿易実務の書類の流れを学習!

## はじめての貿易実務

P.3 講師：木村徹

二日間で知識を整理し、書類作成の演習で仕上げ!

## 基礎から振り返る貿易実務

P.4 講師：高橋靖治

貿易の仕組みを深く理解する事が、実務の効率化につながります。

## 貿易取引の構造変化と実務

P.5 講師：公平伸夫

貿易には為替も重要なファクターです!

## 貿易実務【金融編】(外国「貿易」為替)

P.6 講師：曾我しのぶ

会社を守るワンランク上の貿易実務を習得!

## 貿易取引のリスク対策

P.7 講師：曾我しのぶ

基本的な制度と仕組みについて解説!

## 通関手続【入門編】

P.8 講師：石原伸志

中国の特殊な通関事情について解説!

## 中国の通関と貿易—その現状と問題点—

P.9 講師：岩見辰彦

中国から日本への輸出、中国へ日本からの輸入について詳解!

## 検証：中国貿易と通関(日本への輸出編/日本からの輸入編)

P.10 講師：岩見辰彦

毎月一回、最新トピックを講演。半世紀以上の歴史をもつ部会です。

## 貿易実務研究部会 会員募集のご案内

P.12

貿易・関税問題を専門領域とする唯一の情報発信基地です。

## 日本関税協会 賛助会員入会のご案内

P.14

協会Webサイトよりお申し込み下さい。▶ <http://www.kanzei.or.jp/>

※通関研究部会・貿易実務研究部会員の皆様も賛助会員価格です。

# 貿易実務 基礎編

講師 曾我しのぶ氏

開催日時

第1回:2017/6/5(月) 9:30~17:00

第2回:2017/9/12(火) 9:30~17:00

会場

連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

## 広汎な貿易実務を一日で明快かつスピーディーに解説します。

貿易取引の流れの中に潜むリスクは、信用状取引によって未然に防ぐことが出来ます。

講義の冒頭では、そのリスク回避可能な信用状取引を、続いて輸出入貨物の取扱いを定めた取引条件であるインコタームズ、貨物の状況に応じた運送方法、貨物海上保険、貨物の代金決済等取引中での手続・制度...と、広汎な貿易実務を一日でスピーディーに解説します。また、輸出と輸入の際に発生する様々な実務についても取り上げます。

貿易用語を耳にしたことのある方、今まさに貿易実務を担当しているお忙しい皆様への、一日完結の講座です。

### セミナー内容

- ①貿易取引のしくみ
- ②インコタームズと価格建て
- ③貿易取引の運送
- ④貨物海上保険
- ⑤代金決済方法
- ⑥輸出実務の流れ
- ⑦為替変動リスクの回避
- ⑧輸出の通関・船積み
- ⑨輸入実務の流れ
- ⑩貨物の荷受けと通関
- ⑪関税制度

### 締切/対象/受講料等

- 定員: 60名 ※先着順
- 締切: 第1回 2017/5/29(月)  
第2回 2017/9/5(火)  
※定員に達し次第締切  
第1回と第2回の講義内容は同じです。
- 受講料: 賛助会員=12,000円+税  
: 一般=18,000円+税  
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- 対象: 貿易実務担当者、知識を広めたい方
- 申込: 協会Webサイトよりお申し込みください。  
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

### 講師紹介

曾我しのぶ(そがしのぶ): (株)アースリンク代表取締役。早稲田大学卒業後、旧富士銀行(現:みずほ銀行)人事部研修課にて外為研修ほか各種研修に従事。退職後、貿易実務、外国為替、通関士、ビジネス英語等の講師活動を開始し、現在、JETRO認定貿易アドバイザー有資格者としてJETRO各事務所、商社、人材派遣会社等の講座で活躍中。  
著書:『貿易実務の基礎がわかる本』(C&R研究所)、『貿易為替のことが面白いほどわかる本』、『貿易実務ハンドブック』(中経出版)、他多数。

※都合により講師が変更になる場合がございます。予め御了承下さい。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL: 03-6826-1434 FAX: 03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

ロールプレイで学ぶ

# はじめての貿易実務

● ● 講師 木村徹氏

開催日時 2017/5/18(木) 9:30~17:30

会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

## ロールプレイで貿易実務を体感しましょう。

貿易取引は国内取引と違い輸出者、輸入者、通関業者、検量、CY、CFS、船会社、フォワーダー、保険、銀行等、非常に多くのプレーヤーが物流過程で登場します。そして、各プレーヤーがそれぞれ書類を作成し、それら書類をキャッチボールすることで初めて貨物を安全に国際輸送することが出来るのです。つまり国際物流を知るには書類内容とその流れを理解していなければならないのです。

それらの書類を見たことがある人も多いでしょう。しかし、各々の書類に何が書かれているかしっかり説明できる人は少ないと思います。貿易取引は顔を合わせたことがない人同士で行うことも多いため、不測の事態に備えてそれぞれの書類の特性を知る必要があります。

このセミナーでは数人のグループに分かれ、ボードゲームのように各々が各プレーヤーになりきって書類を実際に作成してもらうことで、本で勉強するよりも短い時間で容易に覚えることが出来ます。

### セミナー内容

- ①輸出の流れ
- ②国際物流の要である「インコタームズ」
- ③国際物流を担っている「プレーヤー」
- ④国際物流で使用する「書類」と注意すべきポイント
- ⑤ロールプレイ 説明
- ⑥ロールプレイ 一回目
- ⑦ロールプレイ 二回目(役割を変えて行う)

### 締切/対象/受講料等

- 定員：60名 ※先着順
- 締切：2017/5/11(木)  
※定員に達し次第締切
- 受講料：賛助会員=10,000円+税  
：一般=15,000円+税  
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- 対象：貿易業務に初めて携わる方、貿易業務を始めて半年から1年の初級者の方
- 申込：協会Webサイトよりお申し込みください。  
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

**講師紹介** 木村徹(きむらととおる)：大手倉庫会社での通関・国際営業・海外引越等の経験、米国系メーカーでのロジスティクスの経験、欧州系物流企業でのサプライ・チェーン・マネジメントの経験を活かし、物流と貿易のコンサルタントとして活躍中。また、日本関税協会通関士養成講座、大手商社、JETRO(日本貿易振興機構)、JILS(日本ロジスティクスシステム協会)、大学等でセミナー講師を行なっている。物流・貿易研究所代表。  
著書：『速習!重要事項30でマスターする貿易実務』2012年12月(秀和システム)、『いますぐ現場で役立つ物流実務のノウハウ』2012年4月(秀和システム)、『2時間で丸わかり 物流の基本を学ぶ』2014年11月(かんき出版)

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

# 基礎から振り返る貿易実務

講師 高橋靖治氏

開催日時 2017/6/29(木)・30(金) の2日間 9:30~17:00

会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

## 幅広い「貿易実務」全体を捉えることで、応用力が身に付きます。

この講座は幅広い貿易取引全体の流れを抑えながら、貿易取引と貿易業務の重要なポイントを理解し、貿易実務の基礎を確認するカリキュラムとなっています。貿易取引マーケティングの考え方や外国との売買契約の重要性・危険性などを紹介し、また、貿易取引に使用される基本的かつ重要な書類の役割とその内容について、わかりやすく解説します。また、書類作成の演習も含まれています。

貿易実務は、非常に幅の広い分野にわたっており、輻輳した内容を持っています。幅広く理解を深めることで、点と点であった自分自身の知識を線にし、さらに面にしていだくように、そのヒントを提供したいと願っています。貿易実務の基礎を確認し、貿易取引に関連する応用力を身につけ、日常の業務に役立てることを目的としています。

これから貿易業務を担当する方にも、これまでの仕事を振り返って業務の内容を確認したい方にも、是非ともご参加いただきたい講座です。

### セミナー内容

- ①貿易取引・貿易手続の流れ
- ②法的規制の確認
- ③売買取引の契約成立
- ④売買契約書の作成
- ⑤信用状の開設
- ⑥代金決済の方法
- ⑦インボイスの作成
- ⑧パッキングリストの作成
- ⑨輸出貨物の通関・船積依頼
- ⑩輸出申告書
- ⑪船荷証券
- ⑫保険証券
- ⑬為替手形
- ⑭演習問題等

### 締切/対象/受講料等

- 定員：60名 ※先着順
- 締切：2017/6/23(金)  
※定員に達し次第締切
- 受講料：賛助会員=18,000円+税  
：一般=27,000円+税  
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- 対象：貿易実務をこれから初めて取り組む方、貿易実務全体をもう一度再確認したい方
- 申込：協会Webサイトよりお申し込みください。  
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

**講師紹介** 高橋靖治(たかはしやすはる)：貿易ビジネスコンサルタント、独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)認定貿易アドバイザー有資格者。国際商取引学会会員。1958年(株)服部時計店(現・セイコー(株))入社。特品海外業務部長を経て、(株)ピーエスジー代表取締役。貿易ビジネスコンサルタントの他、企業、大学、ビジネス専門学校、資格予備校などで貿易実務講座、貿易ビジネス英語講座などの講師を務める。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F



# 貿易取引の構造変化と実務

● ● 講師 公平伸夫氏

開催日時 2017/7/6(木) 10:00~16:30

会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

## 貿易の仕組みを深く理解する事が、実務の効率化につながります。

グローバル化の進行と共に、貿易ビジネスの分野では多様な取引形態が生まれ、スピード化が一段と求められる時代になっています。更に、コンテナ物流の進化により、相手国の内陸まで貨物を持ちこむ国際複合一貫輸送をペースとする取引が一般化してきています。一方、実務の分野では、情報システムの高度化によるマニュアル化や分業体制により、業務がますます細分化されてしまう傾向にあります。この結果、貿易取引や貿易実務の全体像が極めて見えにくくなってきているのも事実です。貿易取引特有のリスクを回避し、スムーズな貿易実務を遂行するためには、時代の変化を正しく認識すると同時に、原点に立ち返り、貿易取引の仕組みについて詳しく理解する事が重要です。また、変化の激しい現代においては、荷主とフォワーダーが、情報を共有し、相互に、より緊密なパートナーシップを構築していくことも、極めて大事です。

商社で30年、フォワーダーで11年勤務した講師が、貿易取引の現状を踏まえ、リスクの回避、見落としがちな貿易実務の問題点を、体験談を織り交ぜながらテーマを絞って解説致します。

### セミナー内容

- ①貿易取引の構造変化と契約の重要性  
貿易構造の変化/新たなリスク/国際複合輸送の発展/貿易取引及び実務全体の流れ(レビュー)/契約書
- ②コンテナ物流の一般化とインコタームズの正しい理解  
在来船からコンテナ船への移行/FCL貨物とLCL貨物の取扱方法/国際複合輸送とは/インコタームズ
- ③信用状とインストラクション  
荷為替の利用/貿易の決済方法/信用状決済の重要性/信用上統一規則/信用状の基本原則/内容点検とアmend/インストラクション/ディスクレ/信用状の種類/輸出形保険
- ④船荷証券(B/L)の正しい理解  
有価証券としての重要性/発行の申込書/「B/L揚げ」/紛失リスク/国際ルール/「荷受人欄」の重要性/船積式と受取式の違い/ダメージと船荷証券の関連性/「B/L」の危機
- ⑤21世紀型貿易に関する対処  
製造物責任とPL保険/AEO制度/知的財産権保護/貿易協定への対応/物流における改革

### 締切/対象/受講料等

- 定員：60名 ※先着順
- 締切：2017/6/29(木)  
※定員に達し次第締切
- 受講料：賛助会員=13,000円+税  
：一般=19,500円+税  
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- 対象：貿易業務に携わって3~4年の実務者。  
特に荷主としてフォワーダーに業務を委託して輸出入取引に従事している方。
- 申込：協会Webサイトよりお申し込みください。  
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

**講師紹介** 公平伸夫(こうだいらのぶお)：(一社)日本貿易会傘下のABIC(国際社会貢献センター)登録アドバイザー。1970年早稲田大学商学部卒業後、三菱商事(株)入社。タイ国駐在を含め、資材本部にて30年にわたり輸出入・三國間貿易に従事。その後、早川海陸輸送(株)常務取締役、凸版物流(株)国際物流本部長として港湾・国際物流業務を10余年担当。商社および物流会社の経験を活かし、専門学校、派遣会社、大学などで貿易実務研修講師を行う一方、コンサルタント、講演活動などでも活躍中。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

# 貿易実務 金融編 (外国「貿易」為替)

● ● 講師 曾我しのぶ氏

**開催日時** 2017/7/19(水) 9:30~17:00

**会場** 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

## 貿易取引には為替も重要なファクターです。

貿易取引には、貨物の受渡契約と共に代金決済が伴います。これが外国為替であり、本講座ではL/C(Letter of Credit)信用状の具体的な読み方を中心に、銀行間の資金決済方法という外為の神髄に迫ります。貿易取引の代金決済方法が相場と関係がある点、銀行に金利が発生すると相場に金利が織り込まれる点、国をまたがった銀行間の資金決済には様々な方法がある点など外国為替の仕組みを理解するための講座です。

貨物の流れと貨物代金を同時に理解できる講座として大変好評です。

### セミナー内容

- ①貿易取引の流れ
- ②外国為替とは
- ③貿易取引の代金決済方法
- ④輸出信用状の実務
- ⑤インコタームズと価格建て
- ⑥相場の種類
- ⑦銀行の対顧客直物相場
- ⑧直物相場と先物相場
- ⑨相場の表示方法
- ⑩為替変動リスクとその回避策

### 締切/対象/受講料等

- **定員** : 60名 ※先着順
- **締切** : 2017/7/12(水)  
※定員に達し次第締切
- **受講料** : 賛助会員=13,000円+税  
: 一般=19,500円+税  
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- **対象** : 貿易実務担当者はもちろん、貿易取引からの外国為替を学びたい方
- **申込** : 協会Webサイトよりお申し込みください。  
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

**講師紹介** 曾我しのぶ(そがしのぶ) : (株)アースリンク代表取締役。早稲田大学卒業後、旧富士銀行(現:みずほ銀行)人事部研修にて外為研修ほか各種研修に従事。退職後、貿易実務、外国為替、通関士、ビジネス英語等の講師活動を開始し、現在ジェトロ認定貿易アドバイザー有資格者としてジェトロ各事務所、商社、人材派遣会社等の講座で活躍中。  
著書 : 『貿易実務の基礎がわかる本』(C&R研究所)、『貿易為替のことが面白いほどわかる本』『貿易実務ハンドブック』(中経出版)、他多数。  
※都合により講師が変更になる場合もございます。予め御了承下さい。

お問い合わせ先

公益財団法人 **日本関税協会** 教育・セミナー G

TEL : 03-6826-1434 FAX : 03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

# 貿易取引のリスク対策

講師 曾我しのぶ氏

開催日時 2017/9/22(金) 9:30~17:00

会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

## 会社を守るワンランク上の貿易実務を習得しましょう。

外国との取引である貿易では、商品輸送、保険、代金決済などの業務が複雑に絡み合い、最終的に取引が完了するまでにさまざまなリスクが潜んでいます。

トラブルが発生した場合の解決も、相手国と文化や法制度が異なることから、国内よりもずっと困難を極めます。それらのリスクを未然に回避する、もしくは軽減するためには、トラブルが起きやすい実務のポイントを事前にきちんと把握し、その対応策を理解しておくことが重要です。

この講座では実際のトラブル事例にもとづき、トラブルが起きやすい実務のポイントを整理し、それを回避するために売買契約書上にどのように取り入れていくのか等の対応策を検討します。

※なお、この講座は「貿易実務 基礎編」受講済み、もしくはそれと同等の実務経験を有されている方が対象です。

### セミナー内容

- ① 売買契約書の重要性  
売買契約書の種類/表面条項と印刷条項/英米法の解釈に関する留意点/印刷条項の主要条項
- ② 紛争の解決方法  
紛争の解決手段/訴訟と仲裁の違い/仲裁条項
- ③ インコタームズの留意点  
インコタームズに基づく輸送の手配と保険の手配  
インコタームズの危険負担の範囲と保険付保  
輸送形態に適したインコタームズの重要性  
(阪神淡路大震災から学ぶ)
- ④ 外為法に基づく輸出の法規制  
安全保障貿易管理とは/リスト規制・キャッチオール規制/社内管理体制の構築
- ⑤ 貨物損傷とクレーム  
貨物損傷時の実務ポイント/保険求償手続
- ⑥ 三国間貿易のポイント  
三国間貿易(仲介貿易)とは/三国間貿易における価格・仕入先名称の取り扱い

### 締切/対象/受講料等

- 定員：60名 ※先着順
- 締切：2017/9/15(金)  
※定員に達し次第締切
- 受講料：賛助会員=16,000円+税  
：一般=24,000円+税  
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- 対象：国際取引・貿易業務の管理職層の皆様、それに準ずる実務経験を有する方。  
「貿易実務 基礎編」受講済み、もしくはそれと同等の実務経験を有する方。
- 申込：協会Webサイトよりお申し込みください。  
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

### 講師紹介

曾我しのぶ(そがしのぶ)：(株)アースリンク代表取締役。早稲田大学卒業後、旧富士銀行(現：みずほ銀行)人事部研修にて外為研修ほか各種研修に従事。退職後、貿易実務、外国為替、通関士、ビジネス英語等の講師活動を開始し、現在、ジェトロ認定貿易アドバイザー有資格者としてジェトロ各事務所、商社、人材派遣会社等の講座で活躍中。  
著書：『貿易実務の基礎がわかる本』(C&R研究所)、『貿易為替のことが面白いほどわかる本』『貿易実務ハンドブック』(中経出版)、他多数。  
※都合により講師が変更になる場合もございます。予め御了承下さい。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

# 通関手続 入門編

● ● 講師 石原伸志氏

東京会場

開催日時 2017/5/29(月) 9:30~17:00  
会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

大阪会場

開催日時 2017/7/24(月) 9:30~17:00  
会場 新梅田研修センター(大阪市福島区福島6-22-20)

## 難解な通関手続もこの入門編ですべて解決!

円滑な国際物流を構築していく上で、輸出入通関に関する知識は必要不可欠です。

現在、輸出入通関申告の98%は、NACCSと称する電子通関システムを通して行われていますが、許可取得までには、様々な法令も関与してきます。また、米国の同時多発テロ以降、世界的にセキュリティ管理と法令遵守(コンプライアンス)の体制が強化され、コンプライアンスが優れていると税関長によって承認された輸出入業者(AEO業者)の通関手続は簡便化が図られるようになりました。

そこで、本講座では通関業務に従事して日が浅い人、あるいはこれから従事される人を対象に、輸出入通関に関する基本的な手続きを、時系列にそって具体的な事例を交えながら説明致します。

### セミナー内容

- ①輸出入通関制度の基礎知識
- ②輸出入通関と貿易管理
- ③通関に関する諸制度
- ④関税に関する諸制度
- ⑤輸入許可後の輸入申告関連業務

### 締切/対象/受講料等

- 定員：60名 ※先着順
- 締切：東京会場=2017/5/22(月)  
大阪会場=2017/7/18(火)  
※定員に達し次第締切
- 受講料：賛助会員=10,000円+税  
：一般=15,000円+税  
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- 対象：貿易・通関業務を始めて半年から1年、もう一度再確認したい方
- 申込：協会Webサイトよりお申し込みください。  
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

**講師紹介** 石原伸志(いしはらしんじ)：1974年早稲田大学商学部卒業後、三井倉庫株式会社に入社。東京支店、調査室、国際部を経て1988年三井倉庫(株)タイランドへ出向。帰国後は国際部部長を経て2005年に退職。2006年より東海大学海洋学部国際物流専攻教授として、各国の国際物流の調査研究や多方面での講演で活躍中。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F



# 中国の通関と貿易

## その現状と問題点

講師 岩見辰彦氏

開催日時 2017/6/20(火) 9:30~17:00

会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

### 中国の貿易制度、通関制度、物流システムの今後は？

加工貿易の改革、内需拡大、地域格差是正等の政策は、中国の貿易制度、通関制度、更には物流システムへも大きな影響を及ぼします。これらの中国独特な制度・仕組みについて改めて足下から見直し、理解することが今後の対中貿易を続ける上で必要不可欠です。通関制度や貿易管理制度から、中国国内における物流事情や保税制度の活用方法に至るまで、中国貿易について一気通貫に解説。これから中国へ進出する方のみならず、何らかの疑問を抱きながら取引している方にも是非ご参加いただきたいセミナーです。解決の糸口が見いだせます。

#### セミナー内容

- ①中国貿易の中核としての加工貿易  
企業構造から見る中国の貿易/対外貿易と加工貿易/加工貿易に見る問題点/加工貿易を巡るシステム
- ②留意すべき貿易に関する税制  
増値税とは?/難解な輸出増値税/"営改増"の怪
- ③中国版AEO制度について  
中国版AEO制度の概要/AEO制度の運用によるメリット
- ④中国国内の物流を見る  
中国国内物流の問題点/中国国内の物流をどう見るか?/タイプ別の国内物流/中国との国際輸送
- ⑤通関制度と貿易管理  
中国税関と人治主義/通関制度と問題点/輸出入に係る税制/HS番号に関心を持つと?/一般的な輸出入貿易管理
- ⑥中古機械とその他の検査検疫制度  
特定の中古機電産品に対する輸入貿易管理/中古輸入設備の登録と検査/その他の検査検疫制度とCCC制度
- ⑦機械設備の輸入について  
外国投資企業の設備免税輸入/"代価を伴わない設備"の免税輸入
- ⑧中国の保税制度  
保税制度の種類/保税制度をどのように利用するか

#### 締切/対象/受講料等

- 定員：60名 ※先着順
- 締切：2017/6/13(火)  
※定員に達し次第締切
- 受講料：賛助会員=9,000円+税  
：一般=13,500円+税  
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- 対象：対中貿易に携わる全ての事業者の方
- 申込：協会Webサイトよりお申し込みください。  
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

**講師紹介** 岩見辰彦(いわみ たつひこ)：1963年慶應義塾大学経済学部卒業後、三井倉庫(株)に入社。1985年~1986年ニューヨーク現地法人勤務。帰国後、国内業務、国際部勤務を経て、1992年~1993年中国駐在員として上海勤務。1993~1999年国際輸送事業部並びに役員付、営業部所属。1999年~2001年再び上海勤務を経て同社を定年退職。その後、東京倉庫協会常務理事、専務理事を歴任。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

# 検証：中国貿易と通関

中国から日本への輸出／中国へ日本からの輸入

講師 岩見辰彦氏

## 中国から日本への輸出

開催日時 2017/7/10(月) 9:30~17:00

会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

## 中国へ日本からの輸入

開催日時 2017/7/11(火) 9:30~17:00

会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

### 対中貿易なくして我が国経済は・・・

政治的日中関係の動向を注視しながら、これからもビジネスとして中国との貿易取引を継続していく輸出入事業者のために、中国の特殊な通関事情、固有の問題を解決すべく、中国側に軸足を置いた輸出入講座を開催致します。

「中国の通関と貿易」は、中国の通関事情の全体像をご理解いただく講座となっておりますが、当講座では、中国から日本へ輸出する場合と中国で日本から輸入する場合について、具体的な問題点を探ってまいります。なお、誠に恐れ入りますが、講義内容について「中国の通関と貿易」、当講座輸出編、輸入編で一部重複する説明もございますので予めご了承ください。

#### セミナー内容

##### ●中国から日本への輸出

- ①中国では誰でも自由に輸出できるか?  
対外貿易権とは/多岐にわたる企業登録と背番号制度
- ②中国の輸出貿易管理  
一般的な輸出貿易管理/知的財産権の税関保護/検査検疫
- ③わが国の輸入貿易管理
- ④原産地の認定と原産地証明  
中国製の認定基準/原産地証明書について
- ⑤中国の加工貿易について  
加工貿易手冊の重要性/加工貿易に見るトラブル
- ⑥中国の輸出通関を検証する  
輸出関係の税金と課税方法/中国輸出品のクレーム問題
- ⑦輸出増値税について  
増値税とは/変則的な輸出増値税/税制改訂の物流への影響
- ⑧中国の保税制度をどう利用するか?  
輸出に於ける保税制度の活用方法/結転制度とは?
- ⑨中国の輸出外為制度  
中国の外為決済/輸出クレーム代金の国外送金

##### ●中国へ日本からの輸入

- ①日本側として事前に対応が求められる事項  
CCC認証制度/中国版AEO制度/中国版24時間ルール
- ②中国の企業構造に見る注意点  
対外貿易権とは/国内貿易権とは
- ③中国の輸入貿易管理  
中国の輸入貿易管理/その他の管理/検査検疫
- ④わが国の輸出貿易管理
- ⑤中国の加工貿易について  
加工貿易とは何か?/加工貿易に見るトラブル
- ⑥中国の輸入通関を検証する  
輸入通関トラブルの種類・原因/一時輸出入制度
- ⑦機械設備等の減免税制度  
外国投資企業への減免税/加工貿易の為の無償提供設備
- ⑧中国の保税制度をどう利用するか?  
輸入に於ける保税制度の活用方法/結転制度とは?
- ⑨中国の輸入外為制度  
中国の外為決済/信用状決済に見る問題点  
(※セミナー内容の各項目は一部です。)

#### 締切/対象/受講料等

- 定員：いずれも48名 ※先着順
- 締切：2017/7/4(火)※定員に達し次第締切
- 対象：中国貿易に携わるすべての事業者の方
- 申込：協会Webサイトよりお申し込みください。  
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

- 受講料：賛助会員=12,000円+税  
：一般=15,000円+税  
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)

**講師紹介** 岩見辰彦(いわみ たつひこ)：1963年慶應義塾大学経済学部卒業後、三井倉庫(株)に入社。1985年~1986年ニューヨーク現地法人勤務。帰国後、国内業務、国際部勤務を経て、1992年~1993年中国駐在員として上海勤務。1993~1999年国際輸送事業部並びに役員付、営業部所属。1999年~2001年再び上海勤務を経て同社を定年退職。その後、東京倉庫協会常務理事、専務理事を歴任。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

日本関税協会主催

# 実地研修のご案内

—通関の現場から担当官による講義まで—  
通関の現場の「いま」を感じ取って下さい。

輸出入貨物物流の実態について学ぶ、まさに「百聞は一見にしかず」の見学会。一般では視ることのできない港湾施設をご覧いただき、物流施設のスケールの大きさを感じるだけでなく、実際の国際貨物の流れと、日常の書類の流れとが重なり、日々の業務が形となって現れます。



## 最近の開催例

- 2014年10-11月 …… 東京港／横浜港／成田国際空港／名古屋港
- 2015年4・5・6月 …… 東京港／横浜港／成田国際空港／東京外郵
- 2015年10-11月 …… 東京港／横浜港／成田国際空港／名古屋港  
関西国際空港
- 2016年6-9月 …… 成田国際空港／東京外郵／東京港
- 2016年10-11月 …… 東京港／横浜港／成田国際空港／名古屋港  
関西国際空港
- 2017年3~6月(予定) …… 川崎外郵・羽田空港／東京港／横浜港  
成田国際空港／東京外郵

(\*地方での港湾関連施設の研修も今後は回数を増やしてまいります)

開催内容・時期等については、決まり次第ホームページにてご案内いたします。

<http://www.kanzei.or.jp/>

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL : 03-6826-1434 FAX : 03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

公益財団法人日本関税協会が主催する

# 貿易実務研究部会

平成29年 新部会員大募集

## 半世紀を超える歴史を持つ部会です。

日本関税協会では、最新の貿易・関税関係の諸問題について、実務的な講義により貿易関連事業者としての知識を深め、日々の業務に活用していただくことを目的とした「貿易実務研究部会」を開催しております。

当部会は1960年に開設され、以来半世紀以上にわたって活動している歴史ある部会です。毎月1回、関税行政や貿易関連法の解説、さらには手続問題等に関わるテーマはもちろんのこと、国際機関や諸外国の貿易動向に関する問題について、それらの施策に係る関係省庁の担当官やシンクタンク・大学の専門家が解説し、リアルタイムな最新情報を入手できる場として、大変ご好評をいただいております。

当部会は、貿易関連業界の第一線で活躍されている方だけではなく、様々な業界の方がメンバーとなられていますので、異業種間での情報交換も可能です。是非、この機会に『貿易実務研究部会』への入会を検討してみたいはいかがでしょうか。まずは『体験聴講』（一度だけ無料参加可）して、ご自身の目と耳で判断してください。



## 貿易実務研究部会の概要

- |      |  |
|------|--|
| 日 時  | 原則として月1回（毎月初旬～中旬頃） 14時～15時30分                                |
| 場 所  | 学士会館（東京都千代田区神田錦町）  |
| 内 容  | 貿易・関税関係の時事問題の解説<br>貿易・関税関係法令の解説<br>質疑応答<br>（その他関連施設等の見学会も予定） |
| 配付資料 | 講演資料、『関税週報』（週刊誌）、『貿易と関税』（月刊誌）等                               |
| 講 師  | 財務省、経済産業省、農林水産省、国土交通省、外務省、税関、シンクタンク、大学の専門家等よりテーマによって選択       |
| 会 費  | 年額43,200円／会費期間（1月～12月）                                       |
| 主 催  | 公益財団法人 日本関税協会  |



## 最近のテーマ

第651回 2017年4月13日(木)  
通関関係書類の電子化・ペーパーレス化への取組みについて

第650回 2017年3月10日(金)  
特惠原産地規則における累積制度

第649回 2017年2月15日(水)  
平成29年度関税改正について

第648回 2017年1月12日(木)  
輸入事後調査制度の概要と現状について

第647回 2016年12月5日(月)  
米国における貿易管理について

第646回 2016年11月14日(月)  
2017年HS条約改正について

第645回 2016年10月7日(金)  
国際海上輸送コンテナの総重量の確定制度について

第644回 2016年9月7日(水)  
日・ノルウェー税関相互支援協定を含めた外国税関との協力体制の現状について

第643回 2016年8月2日(火)  
メガFTAをにらんだ戦略とコンプライアンス～TPP、日EU、RCEPをにらむ～

第642回 2016年7月5日(火)  
農林水産物・食品の輸出促進対策について

第641回 2016年6月15日(水)  
第6次NACCS更改について

第640回 2016年5月11日(水)  
貿易保険制度の概要について

第639回 2016年4月13日(水)  
ASEAN経済共同体の概要について

第638回 2016年3月9日(水)  
WTO情報技術協定について

第637回 2016年2月10日(水)  
平成28年度関税改正について

第636回 2016年1月13日(水)  
原産地規則について

第635回 2015年12月10日(木)  
ロジスティクスからみたGMS経済圏の現状と将来

## 貿易実務研究部会【入会申込書】 FAX : 03-6826-1435

下記必要事項をご記入いただき、FAXでお送り下さい。

いずれかに  
チェックして下さい。



入会を希望します。

年会費43,200円(税込)

体験聴講を希望します。

メールにて今後のご案内をさせていただきます。

入会お申込み受付後、請求書をお送り致します。なお、当部会の年会費は1月～12月となっておりますので、ご入会は12月分までのご請求となります。

また、当部会の次期契約更新は毎年11月に請求書をお送りいたします。ご入金確認と同時に更新となります。なお、次契約の更新を見送る際は、お手数ではございますが、日本関税協会本部までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

|               |   |       |  |
|---------------|---|-------|--|
| (フリガナ)<br>会社名 | .....   |       |  |
| 部 署           | (フリガナ)<br>担当者名  | ..... |  |
| 振込名義          | ←お振込が個人名義の場合は、個人名を記入して下さい。  |       |  |
| 住 所           | <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/><br>都 道<br>府 県 |       |  |
| 電 話           | FAX   |       |  |
| E-mail        |   |       |  |

※記載された個人情報、当協会の出版物及び各種セミナー等のご案内についてのみ利用し、外部に情報を公開することはありません。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL : 03-6826-1434 FAX : 03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

## 賛助会員入会のご案内

日本関税協会は貿易・関税問題を専門領域とする唯一の情報発信基地です。

今後ますます進化する国際貨物物流——

当協会が提供する様々な最新情報を、企業の計画的な事業戦略にお役立てください。

※既にご入会いただいている会員の皆様へ

他の支店・営業所等が新しく加入する場合の入会金が免除となりました。

是非この機会に他の支店・営業所の加入をお勧め致します。

ご入会いただくと、

1

Seminar

■各地で開催される研修会・説明会・講習会へご案内

関税改正に関する説明会、法令に関する説明会・研修会、品目分類に関する説明会・研修会、通関業務に関する研修会等。

■教育セミナー各種講座を会員価格でご優待

通常よりお得な価格で教育セミナーを受講できます。

■各支部主催の時局講演会へご案内

各支部では、財界や官公庁より講師を招き、時事問題や実務家の皆様に関心をお持ちの話題を取り上げ、講演会を開催しています。

ご入会いただくと、

2

Book

■さまざまな定期刊行物が順次提供されます。

関税、貿易、通関業務に関する情報を満載した書籍により、輸出入ビジネスに欠かせない情報が入手できます。

■こんなにオトク

入会すれば、年間48,000円(初年度は入会金が別途かかります)で以下の書籍が会員配付資料として提供されます。

年刊定期刊行物

|                |         |
|----------------|---------|
| 実行関税率表         | 24,000円 |
| 輸出統計品目表        | 9,800円  |
| 関税六法           | 9,000円  |
| 関税関係基本通達集(会員版) | 9,300円  |

(※すべて本体価格)

月刊・週刊定期刊行物

|              |           |
|--------------|-----------|
| 貿易と関税(月刊)    | 8,400円/年  |
| 外国貿易概況(12月号) | 3,160円/年  |
| 関税週報(週刊)     | 12,064円/年 |

(※すべて本体価格)

ご入会いただくと、

3

Internet

■Jtradeサービス(全国分)をご利用いただけます。

Jtradeは貿易統計データをインターネットで検索可能としたサービスです。

■KanPressがご覧いただけます。

KanPressは「関税週報」をインターネット上で閲覧できるサービスで、キーワード検索も可能です。

( 詳しくは、ホームページもしくはお電話で、 )

URL: <http://www.kanzei.or.jp/> TEL: 03-6826-1430

# 入会申込書(FAX)

申込年月日： 平成 年 月 日

貴会の趣旨に賛同し、入会金及び会費1カ年分を添えて入会いたします。

**(平成 年 月より入会を希望します。)**

請求書： 要・不要

入会金： 30,000円  
 会費： 48,000円  
**計 78,000円**

■送金方法を選択して下さい

(にチェックして下さい)

- 郵便振替 東京00140-5-42174番  りそな銀行室町支店 (普)3967942  
 みずほ銀行麹町支店 (普)1203359  横浜銀行東京支店 (普)1234076  
 三菱東京UFJ銀行大伝馬町支店 (普)2393207  
 三井住友銀行人形町支店 (普)1215534

(送金日： 月 日)

※一度払い込まれた入会金及び年会費は途中解約しても返金できませんのでご了承下さい。

■資料送付先

(フリガナ) .....

会社名 ▶ .....

支店 営業所 ▶ ..... 部署名 ▶ .....

(フリガナ) .....

ご担当者 氏名 ▶ .....

住所 ▶ ..... 都道府県

電話 ▶ ..... FAX ▶ .....

E-mail ▶ .....

業種区分 ▶ 大分類： 中分類： 小分類： ※下記の業種区分分類コード表を参照

(フリガナ) .....

代表者 ▶ ..... 役職名 ▶ .....

資本金 ▶ ..... 主な事業 ▶ .....

■業種区分分類コード表 ※該当するものを○で囲んで下さい。

| 大分類      | 中分類  |  |   | 小分類/その他  |
|----------|--|--|---|--|
| 1. 商業    | 01 商社  | 02 百貨店   | 03 その他  | A 通関業<br>B 保税蔵置場<br>C 保税工場<br>D 通関業、保税蔵置場<br>E その他 |
| 2. 金融業   | 01 銀行<br>04 証券   | 02 総合銀行<br>05 保険   | 03 信用金庫・組合<br>06 その他                              |  |
| 3. 運輸・倉庫 | 01 船社<br>04 その他  | 02 航空会社  | 03 運輸・倉庫  |  |
| 4. 製造業   | 01 食料・農産物<br>04 化学<br>07 ガラス・セメント<br>10 鉄鋼<br>13 機械<br>16 精密機器 | 02 繊維<br>05 石油・石炭製品<br>08 その他業<br>11 非鉄金属<br>14 電気機器<br>17 その他 | 03 紙・パルプ<br>06 ゴム<br>09 鉱業<br>12 金属製品<br>15 輸送用機器 |  |
| 5. 団体    | 01 官公庁・地方自治体<br>04 組合  | 02 商工会議所<br>05 学校  | 03 協会<br>06 その他                                   |  |
| 6. その他   | 01 個人<br>04 旅行業  | 02 ホテル<br>05 その他   | 03 サービス業  |  |

ご入会の動機を  
お聞かせ下さい

主要お取扱い  
品目：

輸出：

輸入：

# 公益財団法人 日本関税協会

Japan Tariff Association

日本関税協会

Q 検索

※一般価格で複数の講座の受講料をお支払いいただくよりも、賛助会員にお入りになって、会員価格でお支払いいただいた方が、お得な場合もございます。お気軽に事務局までお問い合わせ下さい。また、それ以外にも何かご不明な点がございましたら、下記事務局へお尋ね下さい(賛助会員制度はP.14-15をご覧ください)。

公益財団法人 日本関税協会  
教育・セミナーグループ

Tel 03-6826-1434 Fax 03-6826-1435

| 2017/5                      | 6                 | 7                                 | 9 |
|-----------------------------|-------------------|-----------------------------------|---|
| ●5/18(木) ロールプレイで学ぶ初めての貿易実務  |                   | ●7/6(木) 貿易取引の構造変化と実務              |   |
| ●5/29(月) 通関手続【入門編】          |                   | ●7/10(月) 検証：中国貿易と通関【輸出編(日本への輸出)】  |   |
|                             | ●6/5(月) 貿易実務【基礎編】 | ●7/11(火) 検証：中国貿易と通関【輸入編(日本からの輸入)】 |   |
|                             | 6/20(火) 中国の通関と貿易● | ●7/19(水) 貿易実務【金融編】                |   |
| 6/29-30(木-金) 基礎から振り返る貿易実務●● |                   | ●7/24(月) 通関手続【入門編】(大阪会場)          |   |
|                             |                   | 9/12(火) 貿易実務【基礎編】●                |   |
|                             |                   | 9/22(金) 貿易取引のリスク対策●               |   |